

「出張！なんでも鑑定団」 in 湯浅を開催します！

平成28年6月に町制施行120周年を迎える湯浅町では、その節目を町民の皆様とお祝いするため、町制120周年記念事業実行委員会を組織し、様々な記念事業の検討を進めています。

その記念事業のひとつとして、人気テレビ番組「開運！なんでも鑑定団」の公開収録及び出張鑑定を行うため、下記により鑑定依頼品及び観覧者を募集します。



あなたのお宝大募集

美術品から、お菓子のオマケやおもちゃまで「なんでも」ご応募ください。

応募方法 右面の申込書に必要事項をご記入の上、鑑定品の写真を添付し、下記の受付まで郵送または持参してください。

※お一人様何点でもご応募できます。

(申込書は鑑定依頼品1点につき1枚必要です。)

※収録予定の平成28年6月19日(日)に出場可能な方に限ります。

※古物売買免許のある方は、ご遠慮いただけます。

※ご応募いただいた申込書類・写真は返却いたしませんので、ご了承ください。

添付写真

- ①全体像がわかる写真
- ②主要な部分(絵柄や文字等)のアップ写真
- ③銘や落款などの写真

上記3点以上の写真を添付してください。

応募締切 平成28年4月15日(金)必着

選考方法 テレビ東京の番組担当スタッフが応募書類を詳細に検討して選考いたします。

※選考の途中経過に関しましては一切お答えできません。

【選考ポイント例】※すべてに該当する必要はありません

- ①鑑定するに十分なお宝であること
- ②安易な入手ではなくユニークなエピソードがあること
- ③実施地域に縁やゆかりがあること など

発表 採用の可能性のある方にはテレビ東京の番組スタッフから直接連絡があります。
(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。)

受付 〒640-8533 和歌山市栄谷151
株式会社テレビ和歌山
「出張！なんでも鑑定団 in 湯浅」お宝係

観覧募集 観覧無料

●開催日(予定) 平成28年6月19日(日)

●場所(予定) 湯浅スポーツセンター

●時間(予定) 開場▶13:00 開演▶14:00

※応募者多数の場合は抽選となります。

観覧ご希望の方は、往復ハガキに必要事項を記入の上、ご応募ください。応募者多数の場合は抽選となります。当選したハガキ1枚につき2名様まで入場できます。

※往復ハガキ以外のご応募は無効となります。

●応募方法(往復ハガキの記入要領)

往信おもて	返信うら
☐ 640-8533 往信 和歌山市栄谷151 株式会社テレビ和歌山 「出張！なんでも鑑定団 in 湯浅」 鑑定係 観覧係 〇〇〇〇〇〇	※ここは白紙のままで 返信おもて ☐ 〇〇〇〇〇〇 返信 観覧希望者の 郵便番号 住所 氏名 〇〇〇〇〇〇
	返信うら 観覧希望 氏名① ② ①の連絡先 住所: TEL: 〇〇〇〇〇〇

応募締切日 / 平成28年5月31日(火) 当日消印有効
抽選結果発表 / 平成28年6月上旬(往復ハガキにて)

お問い合わせ

株式会社テレビ和歌山
TEL(073)455-5721
※10:00~18:00(土日祝日除く)

●主催/湯浅町 ●共催/湯浅町教育委員会

平成28年2月



鑑定出場申込書

鑑 定 品 目		自己評価額		円	
由来・エピソード記入欄（お宝と持ち主のさまざまなエピソードやいきさつを書いてください。） 例えば…●手に入れたときの出来事やいきさつ ●代々伝わるお宝の由来やエピソード ●鑑定を依頼しようと思ったきっかけ ●数奇な運命の結果わが家にあるといったようなことを書いてください。 価値を知りたいだけの応募は不採用になる場合があります。					
(フリガナ)					
住 所		(〒 —)			
(フリガナ)					
氏 名		(歳)		職 業	
電 話 番 号		(市外局番) —		特技、趣味	

※記載いただきました情報は番組制作のためだけに使用し、番組制作関係者以外の第三者への情報開示は一切いたしません。

写真添付箇所

(のりでしっかりと貼り付けてください。)

- ◎枚数が多い場合は、全体像の写真を添付していただき、残りの写真は、お手元の紙に貼り付け、この申込書にホチキスどめしてください。

- ◎採用の可能性のある方にはテレビ局の番組スタッフから直接連絡があります。

(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。)

添付写真のお願い

- ★写真は**お宝全体**がはっきり写っているものを。(3枚以上)
- ★玩具は**製造メーカーの表示部分**のアップ。
箱も保存されていればその写真も添付してください。
- ★書面は**落款(書名と印)の部分**、**陶器は底面の銘の部分**のアップも。
- ★共箱のあるものは**箱全体、標題、箱書き**などのアップも。
- ★切手、コインなど**小さなお宝**は、なるべく大きく。